

公募審査（採択）結果の公表

令和6年3月1日
経済産業省貿易経済協力局貿易振興課

事業名：令和6年度「貿易プラットフォーム活用による貿易手続デジタル化推進事業費補助金」

（採択事業者）		
事業者名	法人番号	提案価格
一般財団法人日本貿易関係 手続簡易化協会	5010005007092	580,448,000円

（提案事業者名）
①一般財団法人日本貿易関係手続簡易化協会

（審査委員属性）
大学教授
大学教授
非営利団体職員
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）				
提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般財団法人日本貿易関係 手続簡易化協会	70	86	81	237/300

提案事業者名	事業内容等 必須項目	事業評価項目									加点項目		合計
		提案書の記 載内容	実施方法・ スケジュール	資金調達能 力	実施方法の 工夫	関連分野の 知見	類似事業の 受託実績	実施体制	コストバ フォーマンス	事務処理能 力	賃上げの実 施表明	ワーク・ラ イフ・バラ ンスの推進	
一般財団法人日本貿易関係 手続簡易化協会	適	37	28	14	28	28	28	25	23	26	－	－	237/300

（評価コメント）	
提案事業者名	コメント
一般財団法人日本貿易関係 手続簡易化協会	○前年度受託実績を踏まえ、活用できるノウハウやインフラは最大限活用しつつ、昨年度よりもう一步踏み込み、昨年度の実績の広報も含めたセミナー等の提案も行っており、受託者として選定するに十分と考える。 ○半世紀にわたって貿易手続の簡易化に取り組んでいる機関であり、設立趣旨やこれまでの活動内容からも事務局として妥当と考える。 ○人員体制が限られている部分については外注・委託先とよく連携して成果を高める形で事業を進めてもらうことが望ましい。